

芽室公園 Park-PFI マーケットサウンディング調査結果について

1 個別対話の参加事業者数

3事業者

2 結果概要

(1)モンバルショップを核とした Park-PFI は市場性を有する。

(2)設置場所は交通アクセス、駐車場の台数確保などから、運動広場が望ましい。(P2の赤枠)

(3)運動広場は、町営野球場、総合体育館などの社会体育施設に隣接しており、Park-PFI と並行して、それら社会体育施設や公園機能と親和性の高いアーバンスポーツエリア(屋外バスケットコート、スケートボードパークなど)を温水プール跡地に整備し、総合公園としての魅力向上が望ましい(観光・商業的魅力の向上と社会体育施設としての魅力向上により、総合公園全体の魅力の向上)。

(4)宿泊・温浴施設(温泉・サウナ等)は、芽室公園エリアではなく、駅前周辺が望ましい。

(5)モンバルショップ及びビジターセンターは他自治体では直営で整備しており、Park-PFI 制度においても自治体の負担等(建物を借上げすること)が必要である。また、他自治体の事例のように、町への経済波及効果が期待できるとともに、十勝・釧路地域で唯一のショップとなり、町内外からの誘客、日高山脈十勝襟裳国立公園の利活用につながることから、誘致を進めるべきである。

(6)事業を進めるにあたっては、可能な限り町内事業者とも連携する。また、町内事業者をテナントとして迎える場合の家賃軽減について、町の支援があることが望ましい。

↓芽室IC 5分

